

The 20th Meeting of the Hokuriku District of the Japanese Geriatrics Society and Open Symposium for Citizen

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/24329

『学会開催報告』

第20回日本老年医学会北陸地方会 および市民公開講座

The 20th Meeting of the Hokuriku District of the Japanese Geriatrics Society and Open Symposium for Citizen

金沢大学附属病院総合診療部・総合診療内科

小 泉 順 二

第20回日本老年医学会北陸地方会を、2009年11月7日(土)の午後に、金沢大学附属病院に新しく作られた宝ホールで開催した。さらに、2010年3月14日(日曜)の午後に、近江町交流プラザで市民公開講座(第20回日本老年医学会北陸地方会共催)を開催した。

日本老年医学会北陸地方会は平成2年に発足し、今回は、北陸地方会が第20回を迎えるという節目にあたり、支部長挨拶と日本老年医学会理事長による教育講演を企画した。しかし、残念なことに、これまで支部長として北陸支部の発展にご尽力いただいた金沢医科大学名誉教授の松本先生が体調を崩され、新支部長に就任された金沢医科大学高齢医学の森本教授より急遽ご挨拶をいただくこととなった。

一般演題は20題いただき、1題は都合により取りやめとなつたが、約3時間にわたり熱心に、腫瘍、感染症、血液疾患、糖尿病や脂質異常症、動脈硬化など高齢者でみられる諸問題が発表、ディスカッションされた。発表や座長をお勤めいただいた皆様に、心より御礼申し上げます。本学会は、成人病、老年病の領域における医療ならびに研究従事者、専門家からなり、北陸における高齢者医療に関する諸問題を検討する有意義な時間が共有されたと思います。

教育講演は、「これからの中年医学—教育・研究・診療の今後ー」と題して、大内尉義(老年医学会理事長、東京大学医学系研究科加齢医学講座)教授からお話をいただいた。超高齢化社会の到来、老年症候群への対応、今後の高齢者医療の展開など、基礎・臨床、さらには教育を交えての示唆に富む話であった。

さて、老年医学会では公益活動として、高齢者医療の充実のために市民公開講座を地方会共催として行っており、今回も翌日曜に計画されていた。しかし、2009年5月からの新型インフルエンザの流行が収まらず、秋にピークを迎えることが予測され、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部より、重症化率の高いハイリスク者については必要時以外の外出は避けるようにとの注意がありました。高齢者は糖尿病などとともに重症化しやすいハイリスク群と位置づけられており、高齢者が集まる予測される講演会を開催することは流行の拡大および重症者がでることが危惧され、9月になり以上の状況を考慮して市民公開講座の延期を決定した。幸いにして、

12月を過ぎてから流行は下火となり、3月に一部企画を変更して行うことができた。この間、いろいろとご迷惑をおかけした先生、関係者にはこの紙面をお借りしてお詫びいたします。

市民公開講座は、「にこにこ長寿をめざす健康エクササイズ」として、運動・身体活動を維持することについて、運動生理、理学療法、看護よりのお話をいただいた。最初に、本学の藤原勝夫教授より「身体・脳の健康増進のための運動」と題して、体を動かすことの重要性を時に実演を交えて講演していただいた。一般市民の参加者は40名弱であったが、筋肉を動かすことが脳の活性化につながるとか、筋力アップの実際の運動の仕方などでは体を動かしながら熱心に聴講され、楽しく講演を聞くことができたようである。高齢になると腰痛や関節痛のために体を動かすことができなくなり、身体活動を妨げる要因となっている。石川県理学療法士会会長の片田先生(理学療法士)より「関節の痛みを防ぐ話と運動実技」を行っていただいた。金沢医科大学看護学部の山崎松美先生(看護師)からは、「運動を長く続けるためのコツ」と題して運動を続けるための考え方をお聞きした。最後に総合討論が行われ、参加者からアンケートが回収され、全員がこれから運動を行うようにしたいと回答され、運動への意識が高まったと思われた。

新型インフルエンザ流行により市民公開講座の延期を余儀なくされ、皆様にご迷惑をおかけしたことと存じますが、無事に終了することができました。これもひとえに十全医学会のご後援をはじめご協力をいただいた皆様のおかげと感謝しております。



市民公開講座



市民公開講座